

令和6年度 学校関係者評価

— 学校関係者評価の目的 —

令和6年4月1日

昭島市立富士見丘小学校

校長 稲垣 達也

みんなの力が 学校を支え 学校を変える

保護者・地域の皆様の意見（学校評価）を学校運営により生かすために、学校評価の方法を、下記のように改善します。

教育目標 → 学校経営重点計画 → 実施 → 自己評価 → 学校関係者評価 → 改善策

学校評価 の目的

学校評価は、子供たちの姿とともに、学校の教育活動や具体的な方策、さらにはその成果や結果を客観的に評価し、今後の学校改善に生かしていくものです。

学校運営の改善と発展



学校として目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さを検証することにより、組織的に学校運営を改善する。



教育の質の保証・向上

評価結果を踏まえて、教育委員会が、学校に対する支援・改善等の必要な措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図る。

みんなの力が
学校を支え
学校を変える

家庭・地域との連携

自己評価や保護者等による評価の実施、結果の公表により、保護者や地域からの理解と参画、協力を得て、信頼される開かれた学校づくりを進める。

教育委員会

1. 教育施策の立案・実施

教育大綱、教育目標、基本方針、教育振興基本計画など

9. 教育委員会の支援

評価結果に基づき、学校経営の改善を図るために必要な措置を講じる。

第三者評価

専門性を有する者による専門的視点からの評価

学校

2. 学校経営計画・実施

教育目標を具現化するために、学校経営方針に基づき、数値目標を含めた具体的な推進計画を立案・実施する。

3. 学校公開・情報提供

学校公開、各種通信、学校ホームページなどで、教育活動の状況を積極的に発信する。

4. 学校評価アンケート

児童、保護者、教職員の三者で、同じ項目でアンケートを実施し、自己評価の資料とする。

8. 評価結果の公表・報告

ホームページや通信等で公表するとともに、教育委員会に報告し、学校改善を図る。

7. 学校関係者評価の総括

学校関係者評価書を踏まえ、改善案の見直しなど、学校として『**学校関係者評価報告書**』を取りまとめる。

1. 学校関係者評価の実施手順

① 市様式1
年度当初計画

② 市様式2
中間報告

5. 自己評価

校内委員会で具体的な指標に基づき自己評価を行い、評価結果と具体的な改善案を評価委員会に提示する。

学校評価委員会

6. 学校関係者評価

学校の教育活動の観察や意見交換をしながら評価する。『**学校関係者評価書**』を校長に提出する。

※ 上図の市様式1～3（①年度当初計画、②中間報告、③最終総括）は、昭島市教育委員会の統一様式「学校経営重点計画」によるものです。